

11 いしかわ動物園オランウータンの森



いしかわ動物園は、平成11年10月の開園以来、多くの県民に親しまれてきたが、より一層魅力ある施設とするために、動物本来の生き生きとした生態を身近に見られる展示に工夫を凝らしている。オランウータンの空中散歩のための空中遊歩道施設は、その代表的なものとして整備されることとなった。

サプライズとインパクト：

来場者にサプライズとインパクトを与えるため、園内通路をまたいだ位置にタワーを配置し、オランウータンが頭上を移動する様子を見られるように計画した。周辺樹木より上方へ突き出したタワー上部は、離れた場所からも確認でき、来場者が「あれは何だろう」という興味と期待感を持つことを狙っている。



樹上生活のイメージ：

樹上生活をするオランウータンの生態展示を目的とするため、空中散歩する様子が樹上を移動するイメージと重なり合うように4基のタワーを配置し、各タワー間をロープで結んでいる。低層建築物と樹木に囲まれた園内空間との調和をとること、オランウータンに強い刺激を与えないことを考慮して、タワーは焦げ茶色としている。

営業中の施工：

展示施設の閉鎖が極力短期間となるように配慮した工程計画とした。また、来園者の安全を確保するため、閉鎖箇所の間仕切や注意喚起表示を行った。閉園日の作業であっても、神経質な動物がいるため、騒音作業などについては、飼育担当者と打ち合わせて作業時間帯を決め、作業した。

DATA

能美市徳山町地内
平成16年1月～平成16年3月
鉄骨造タワー
4基